

平成 28 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況報告書

事業名:

団体名:千鹿郷 ひなた村



事業の目的・内容

限界集落に暮らす人々のグループ「千鹿谷郷 ひなた村」の持っている知恵・技術などを活かし、“いなか”の奥深い文化の香りのある食材「山椒」を利用した特産品を開発、ブランド化することにより地域の活性化を図る。山椒の木の育成から若い芽の生産および地元PRを行う。



今までの活動状況

28年の主な活動..... 昨年植えた苗の育成・管理、情報交換、懇親 等

3月27日 ひなた村すいせん祭り 集会所



地元千鹿谷で行われているすいせん祭りにひなた村10名、NPO10名、秩父市長、元横瀬町議長が集まり、お祝い、活動状況の紹介、懇親を行い活動の理解が得られた。

4月7日 イラン国林野庁職員管理能力強化研修7名現地説明 集会所



畑で山椒苗の植え付け、管理の説明。集会所では、地元料理の提供、山椒の佃煮、日本茶の体験。香辛料としての山椒に大きな関心を寄せられ、活発な意見交換会となった。JAICAへ民間活動事例のPRができた。イラン7名ひなた村・NPO8名

5月21日 苗の根元へのパークの散布 ひなた村植栽地



3月にチップ組合から購入・仮置きしておいたパークを植栽地に運搬し、雑草抑制用として苗木の根元にまいた。2トラック1台分。

5月～9月の間下草刈りを実施

下刈り前

雑草の刈り払いは5～9月に5回実施。成長・枯れ死確認、



8月防蝶ネット張り実施

11/26補植、ネット改修

11/24の降雪被害



ひなた村活動の見学者と記念撮影



8月、アゲハ蝶（幼虫）による食害防止のため、20mm目のネットで畑前面を覆った。これにより蝶の侵入は無く害も無かった。11/26の降雪によりネット倒壊があり、26日補植と同時に改修した。当日は社会貢献活動の実施状況見学のため、大学院生が訪れ実作業を体験した。



ひなた村をPR・理解してもらう都市交流ツアーを実施するため、コースの確認、一部藪払いを行い、道迷いがないように整備した。コースは31番～牛首峠～観音山・日尾城～千鹿谷

10月 支柱用の竹とり割竹



割竹を180本作成した。用途は、昨年植えた苗の支柱、防蝶ネットの裾の押さえ、張紐のアンカー等。来年度用として更に200本程度を作成する。

11月末までの活動日数は26日、活動延人数89人、延時間は213時間

これからの活動・行事

29年4月までの主な予定は

- 12月10日 都市交流ツアーの実施。予定人数20名。
- 12月初旬まで 支柱割竹で苗木の補強。 鹿柵又はネットの新設。
- 4月まで 降雪後の現場パトロール、支柱の点検・補強。
- 3月下旬「すいせん祭り」の実施。合わせて活動報告会。
- 4月中旬 山椒若芽の佃煮等試作品作成。

以上